高生の丘

北九州市立高生中学校
学校通信　期末考査終了　号　No.７
発行責任者　校長　寺田　訓康
ＴＥＬ　８８１－３２７６
平成２９年７月１４日発行

■夏季大会（コンクール）をスタートにしよう！

6 月 30 日（金）に部活動壮行会が行われました。この会は、中体連の夏季大会や中文連のコンクール等に出場や出品する高生中生徒を励まそうと、生徒会主催で実施されました。

3 年生の皆さんにとっては、最後の大会になるので、どの部からも大変前向きな、意欲に満ちた決意が聞かれ、聞いている先生達もワクワクしました。

それから 2 週間が経ちどの部もよく頑張りましたが、勝者が出れば、敗者も出ます。幾つかの部は、健闘及ばず敗退しました。しかし、どの部も持っている力を出しきろうとする姿は、スポーツの本質を見せてもらったように感じました。

勝ちあがったチームにはもちろん、これからも頑張りを期待します。さて、残念ながら敗退したチームはこれで終わりでしょうか？皆さん達の先輩を見ていると、敗退した後こそが始まり、スタートだと感じます。1,2 年生は先輩の素晴らしさを引き継ぎ、自分達がどのようなチームにするのか、そのためにどうやってチームをまとめていくのか。大変ですが、やりがいのある仕事が待っています。辛いときもきっとあるでしょうが、前向きに捉えてチャレンジしてください。

3 年生（部活だけでなく地域の活動に参加している人も含めて）は、自分との戦いの始まりです。中学卒業後、今までの競技を続けるか、別の競技に挑むのか。スポーツや芸能活動ではなく、勉強などほかの事で頑張るのか。あなた達の今までの 3 年間を振り返って、改めて考えてみてください。あなた達は、大変よく頑張りました。頑張った結果、あなた自身が何をしたいのか、少しずつ見えてきたのではないでしょうか？そして、かげや日なたとなり、ご家族や先生達を含めた周りの大人の方、そして何より友だちが皆さん達に大きな力を貸してくれていることが分かったのではないでしょうか？皆さん達は、これから激動の時代を生きて行かねばならないといわれています。皆さんが今まで頑張ったことで自分に自信を持ち、皆さんをサポートしてくれるたくさんの人々がいらっしゃることを感じ、これからの人生を切り拓く機会にしてください。

2 学期に、一回り大きくなった皆さんと会えることを楽しみにしています。

■ 今までの結果

7 月 2 日（日）野球部　対明治学園　惜敗
　　テニス部（女子）　戸畑区優勝
7 月 8 日（土）剣道部　戸畑区優勝
　　バスケット部（女子）対飛幡中　惜敗
　　（男子）対飛幡中　惜敗
　　テニス部（女子）個人戦
1 位　梶山・森ペア　2 位　中野・飛松ペア
3 位　山下・勝野ペア 4 位　白岩・炊江ペア

高生中１～４位独占

■ 未来の自分を探す出前授業！

3 年生は、進路指導やキャリア教育（勤労観および職業観を育てる教育）の一環として高校の先生方に来ていただいて、主に実技の授業を行っていただきました。

真颯館高校（建築科　木工）美萩野女子高校（看護科　血圧測定等）慶成高校（コンピュータビジネス科表計算）豊国学園高校（保育科　折り紙等）星琳高校（調理科　スイーツ作成）戸畑工業高校（機械系　たたら製鉄について）を授業していただきました。初めて体験した人も多かったのではないでしょうか？この経験が、皆さんの人生の目標作りに役立つと嬉しいです。

保育の授業の様子です。

■ 熱中症予防教室を行いました。

市立八幡病院の伊藤先生と消防局の救急隊員の方に来て頂き、これからの時期に頻発する熱中症の予防法について御指導いただきました。伊藤先生は、救命救急センター長として、多くの人の命を救うお仕事をされています。

熱中症予防教室の様子です。

熱中症を予防するために日常生活で気をつけることとして「十分な睡眠・朝食をとる・体調が悪いときは無理をしない・湿度が高いと熱中症になりやすいので、気温だけでなく湿度にも注意」が上げられました。また、スポーツ飲料をそのまま飲むのではなく、水で 2 倍に薄め、少しの塩を入れて飲むと経口補水液と同じ効果があることも教えていただきました。

この授業を、皆さん達の生活はもちろん、お家の方にも伝えて、安全な夏を過ごしましょう。

■ 手洗いにも努めましょう！

食中毒警報が出されるなど、熱中症とあわせて、食中毒などの感染症も心配されます。学校では、感染症の予防のためにも、手洗いを勧めています。

はっきりと違いが分かりました。

保健委員会では、手洗いコンクールとあわせて、・そのままの手で触ったパン・水洗いした手で触ったパン・石鹸で洗った手で触ったパンのカビの増え具合を調べました。見た目では分かりませんが、手には菌がたくさんついていることが分かりますね。しっかり手洗いをして、食事を頂きましょう。

■ 囃し方は、地域でも活躍しています！

牧山東での指導の様子です。

戸畑祇園を控え、学校でも担ぎ方の練習が始まりました。（雨や台風で予定が大幅に変りましたが。）ところが、それより前の5月から囃し方のみんなは活動をしています。そして、囃し方のみんなは、子ども山笠の練習にもお手伝いに行っています。写真は、牧山東市民センターで子ども山笠のみんなに教えている場面です。中学生になると、今までお世話になった地域の皆さんのお役に立てる場面も増えてきます。皆さんも、様々な場面で、いろんな形で、地域の皆さんの期待に応えられるように頑張ってみてください。そして、高生中学校自体が、地域の皆さんに必要とされる学校に、地域の皆さんが誇りに感じてもらえる学校になりたいですね。

■　みんなの願いが叶いますように！

１年生で七夕飾りを作りました。

７月６日（木）に１年生みんなで七夕飾りを作りました。願い事は、「成績を上げたい。」「部活動を頑張りたい。」というものが多かったようですね。中には、「みんなが楽しい学校生活をおくれますように。」とか「みんなが平和に暮らせますように。」と全体のことを考えてくれた人もいました。

みんなの願いが叶って、一人一人が輝く高生中学校、全員で輝く高生中学校になるといいですね。

一年生各クラスの飾りつけの様子です。

■ ローテーション道徳を行っています。

高生中学校では、「人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念を家庭、学校、その他社会における具体的な生活の中に生かせるよう」などの目標を持って、週に１回道徳の時間を行っています。一般に、道徳や学級活動は、担任の先生が授業を行いますが、２年生では、学年主任の神野先生や、教務主任の瀧本先生も交えて、いろんな先生が、いろんなクラスの道徳の授業を順番に行うという、ローテーション道徳の授業を行っています。

本当の思いやりについて考えました。

その第一回目が７月６日（木）に行われました。それぞれの先生が、得意な教材で２年生の皆さんの心を揺さぶります。わたし達がとるべき行動は、必ず答えが一つだけあるわけではありません。人によって、その答えは違う場合もあります。正解は無いかもしれません。また、幾つかの正解があるのかもしれません。多様な考えを知るだけでも学ぶ意義はあります。こういった授業を通して、より温かい心を持った２年生の姿が見えるような気がします。

■ 夏休みにコンテストに応募してみませんか？

学校で出され宿題以外にも、学校には皆さんに作品を出品してくださいとのお願いがたくさん来ています。求めている作品は、作文や俳句、ポスターや写真など様々です。別紙で紹介しているので、よかったら応募してみませんか？　必ず参加賞がもらえるコンテストもあります。別紙で一覧表を配布しますので、興味がある人は話しだけでも聞いてみてください。詳しくは、担任の先生を通じて連絡をください。（直接、校長室に尋ねてもらっても結構です。）

多くの皆さんの参加を待っています。